

北海道大学病院に通院中または入院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腹部における定量的磁化率マッピングに関する基礎的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属]

北海道大学大学院 医学研究院 画像診断学教室 教授 工藤 輿亮

[研究の目的]

健康成人および腹部疾患患者において腹部の定量的磁化率マッピングから得られた各臓器（肝、脾、腎、大動脈、下大静脈、門脈）の磁化率を算出し、腹部疾患における各臓器の磁化率変化を明らかにします。同時に、磁化率測定の再現性や信頼性を検討します。

[研究の方法]

○対象となるボランティアさん：健康な成人の方

○対象となる患者さん：2016年4月以降、当院に通院または入院中で、腹部の病気が疑われMRI検査を受けた方

○利用する情報

1, 対象となるボランティアさん

① 研究対象者基本情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、服薬状況、診断名

② MRI画像（QSM画像、T1強調画像、T2強調画像、拡散強調像、MRエラストグラフィ）

2, 対象となる患者さん

① 研究対象者基本情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、服薬状況、診断名

② MRI画像（QSM画像、T1強調画像、T2強調画像、拡散強調像）

③ その他検査画像（Dynamic造影CTや造影MRI、MRエラストグラフィ、エコー検査、

核医学検査など病態把握に必要なもの）

④ 血液学的検査：赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数、血小板数

⑤ 血液生化学的検査：AST, ALT, Alb, T-Bil, γ -GTP, ALP, 総蛋白, LDH, Cre, BUN, eGFR, Na, K, Cl, T-Cho, LDL-Cho, HDL-Cho, TG, 血清鉄, TIBC, UIBC, フェリチン, 血清銅, Ch-E, PT-%, PT-INR, γ -グロブリン, HBs-Ag,

HCV-Ab, IgG4, AFP, AFP 分画 L3, PIVKA-II, CEA, CA19-9

⑥ 内服薬の種類と併用期間

⑦ 病理検査結果（肝実質、腫瘍など）

画像情報は、解析のため MRI 装置メーカー（日立製作所）に電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2024年3月31日（登録締切日：2024年3月15日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 工藤 輿亮、原田 太以佑、吉川 仁人

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7408